

別添①

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	マルエイソーシャルサポート
------	---------------

(I) 労働時間 ※別添②に入力のうえ記載すること	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	
点	

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動	
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上ではない	
点	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
小計（注1）	
点	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

（II）生産活動
令和3年度の報酬の取扱いとして、前年度を「令和元年度に置き換えた実績で評価することを可（その場合、前々年度は「平成30年度」を用いる。）とする。

（III）多様な働き方
令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。

(IV) 支援力向上（※）	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上半数未満であった 参加した職員が半数以上であった	○
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合	
2回以上の場合	
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○
いずれの取組も行っている	
④販路拡大の商談会等への参加 1回の場合	
2回以上の場合	○
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	
小計（注2）	
点	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○
点	

1事例以上ある場合：10点

（IV）支援力向上
令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。

（V）地域連携活動
令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		15
支援力向上	0点		15点		25点		35点		25
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
135	点 / 200点

～留意事項通知抜粋～

新規指定の就労継続支援A型事業所等の就労継続支援A型サービス費の区分について

報酬告示第13の1の注3の2については、新規指定の就労継続支援A型事業所において初年度は、評価点が80点以上105点未満の場合であるとみなし、基本報酬を算定し、年度途中に指定された事業所については、初年度及び2年度目は、評価点が80点以上105点未満の場合であると

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	8,625	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,744	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.9	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,841,502	円	利用者に支払った賃金総額	6,748,642	円	収支	92,860	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

前年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,823,832	円	利用者に支払った賃金総額	7,819,300	円	収支	4,532	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（短時間）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	名
◎計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	月 日～月 日
取得日数・時間	日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～月 日
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 9回/内部 1回
対象職員数	9人
うち研修受講者数	6人
※研修名	A型障害者就労支援セミナー
研修講師	ふなげ 所長 森敏幸氏
実施日・受講者数	12月 14日 6人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	株式会社ウェルアーチ様
実施日/参加者数	12月 21日 2人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人
他：社会福祉法人こじま福祉会様	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	チャリティ味ソースの開発
主催者名	佐藤謙造様 佐川由輝様
日時	令和4年 9月 16日
内容	各食品会社と提携し開発するための商談会。賞味期限、減菌処理について。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	令和2年 6月 1日
人事評価制度の対象職員数	6名
うち昇給・昇格を行った者	6名
当該人事評価制度の周知方法	面談、面接

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	マルエイソーシャルサポート
住 所	岐阜県岐阜市北一色2-9-10
電話番号	058-201-2225

事業所番号	2110103625
管理者名	森 光巖
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 岐阜市 実施日程 11月2日、11月5日、11月21日、11月29日等 実施した生産活動・施設外就労の概要 エコエネルギー事業部DM作成請負 利用者数 等 利用者数 5名 職員 5名	<活動の様子>  【 DM作成中 】
<目的> 地域連携活動のねらい エコエネルギー事業部が定期的に顧客に送るDM発送に係る一連の作業の依頼を受け、その作業工程の中で自身のできることに取り組むことで、地域に貢献している達成感や就労の意識を高めていく。 地域にとってのメリット DM作業の人材不足により発送遅延が発生していたが、定期的に作業を請け負うことにより、顧客に確実にDMが行き届き、営業活動がスムーズに行え、売上に貢献できる。 対象者にとってのメリット ルールに従い、正確に資料を組み合わせたり、丁寧に仕上げる経験を通して、事務作業のスキルアップになる。 作業中、仲間と協力し確認し合いながらコミュニケーションの機会が増え、マナーや社会性の向上に繋げることができる。	<成果> 実施した結果 定期的に行うことにより、作業にも慣れ、意欲的に取組むことができた。 得られた成果 各担当を決めて行うことにより、責任感や積極性が見られ、意欲的に取組んでいた。グループに分かれて行う際コミュニケーションを取りながら作業を行うことで、相互理解が深まり、協調性を高めることができた。 課題点 資料作成という簡易な作業は全員できるが、名簿との照合をしたり、何パターンかある資料の作り方を臨機応変に対処することが難しい場合があり、障害特性に合わせた事前準備や環境設定が必要だと感じた。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題 弊社では、定期的に安全確認の為の周知文書を弊社のガスを使用されている全ユーザー様に配布させて頂いております。その際に、せっかくなので弊社の新商品やお得な情報などお知らせさせて頂く広告等を一緒に配布させて頂こうと考えマルエイソーシャルサポート様にチラシの折り込み作業をお願いした所、快く引き受けて頂き大変助かりました。折り込み作業以外にも全ユーザー様の住所及び戸建てかマンションかのチェックや、新規のお客さん用のチラシ、戸建て用のチラシ、マンション用のチラシを分けて折り込んでもらう為、手間のかかる作業だったと思いますが、引き受けて頂きありがとうございました。今回ご相談を受けた、新規顧客なのかそうでないのかという見分けがつく表や戸建て用の方のリストとマンション用の方のリストを分けてほしいという内容につきましては、弊社の課題点と考え改めさせていただきますので今後とも宜しくお願い致します。			
連携先企業名	株式会社マルエイ エコエネルギー事業部	担当者名	吉田 圭佑